

(平成25年6月作成)

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	1260	(H.24)No.	
-----------	------	-----------	--

事務事業名	獣害対策事業(緊急雇用創出事業)		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	農林資源室	関森 弘康	

会計区分	事業コード	341401
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款 農林水産業費	獣害対策事業(緊急雇用創出事業)	
項 林業費	(小事業名)	
目 林業振興費	獣害対策事業(緊急雇用創出事業)	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2	美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし
	基本政策	3	新しい名張農業の振興と農山村の整備
	施策	1	農村環境整備
	小施策	1	魅力ある農業づくり
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
有害鳥獣による被害の拡大を防止する。
事業内容
慢性化する獣害に対し、緊急雇用創出事業を活用して対策の指南役となる人材を確保し、現地調査と技術指導、パトロール等にあたる。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	獣害対策指南員配置事業(NO.1106)として実施した	・有害鳥獣捕獲のための現地調査や技術指導、モンキードック訓練、被害状況の把握、獣害対策窓口の相談など ・サルの群れのパトロール、現地指導など			

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
直接事業費		6,757千円			
内訳(千円)		6,757			
国・県支出金					
地方債					
その他()					
一般財源	(0)	0	0	0	0
人工数					
職員		0.04人			
臨時職員等		1.93人			
概算人件費	(0千円) 0千円	325千円	0千円	0千円	0千円
+ 総事業費	(0千円) 0千円	7,082千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検(*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
鳥獣被害の被害防止につなげるため、ニホンザル群のパトロールや位置情報提供、現地での技術指導等を緊急雇用事業を活用し、実施する。	ニホンザル群のパトロールやサルどこネットによる情報提供などは今後も必要であり、緊急雇用制度終了後の対応について検討する必要がある。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	サル等の被害対策やパトロール、サルどこネットにサルの居場所を入力し、市民に情報提供するなど鳥獣被害の軽減に寄与した。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(実践内容を記載→)	サルどこネットにより提供された情報を基に、地域が主体的にサル追いや被害低減の対策を実施している。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関係する主な市の計画 名張市鳥獣被害防止計画
鳥獣被害対策に対する地域住民のニーズは高く、継続した事業実施が必要である。 (No.1106からの事業継続)	